

2020年度 事業報告書

I. 事業状況

新型コロナウイルス感染拡大の中、「学術」「芸術」「スポーツ」「人的交流」の4つの事業において、日本とドイツ両国の学術及び文化交流事業活動を行った。以下に事業活動の概要を報告する。

1. 事業活動の概要

【学術事業】

(1)「第4回 科学技術講演会」

2021年3月24日(水)に京都大学国際科学イノベーション棟にて、現在、地球規模で問題になっている「温暖化現象」と「食料」問題に関連して、持続可能な社会の形成に向けた食と農業のあり方について先進しているドイツと日本の研究者による講演が行われた。

今年はコロナ禍により会場参加者数を最小限とし、オンラインから多数参加いただいた。

(2)「第5回 若者文化シンポジウム」 —研究助成成果発表会—

1) 開催日時 : 2021年2月16日(火) 16:00~18:15

2) 場 所 : ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川

3) テーマ : ことばの伝統と現代コミュニケーション~日本とドイツ~

4) 研究者 : ・櫃割 仁平氏(京都大学大学院教育学研究科博士前期課程)

研究テーマ:「審美性に関わる日独若者の文化間比較

: 俳句の曖昧性の観点から」

・タマラ・フックス氏

(フリートリ・アレクサンダー-大学イランゲルン=ユルベルク、

日本学講座<日本近現代>、研究助手)

研究テーマ:「青少年言語とインターネット:日本とドイツの

ソーシャルメディア(ツイッター)における新右翼的傾向」

パネリスト: ステファン・ブリュックナー氏

司会進行 : 吉田 純氏(京都大学大学院人間・環境学研究科教授・

山岡記念財団諮問委員)

5) 参加者 : 55名(オンライン講演(Zoom)同時開催)

●次年度研究助成採択者

①今井 信治氏(立教大学・兼任講師、東京家政大学、東京工芸大学、

大妻女子大学・非常勤講師)

研究テーマ:「日独におけるアナログゲームの比較と若者のゲーム参加に関する研究」

②呉 江城氏（京都大学大学院 教育学研究科・博士後期課程）

研究テーマ：「ドイツと中国のオンラインコミュニティにおける村上春樹文学受容」

③野田 岳仁（法政大学 現代福祉学部 准教授）

研究テーマ：「日本とドイツにおける飲泉文化の環境史」

【芸術事業】

(1) - 1 「第4回 大植英次による高校吹奏楽部公開レッスンコンサート」

(尼崎市)

1) 開催日時： 2020年11月1日（日）14:00～

2) 場 所： あましんアルカイクホール

3) テーマ： ドイツ音楽を通して音楽の奥深さ素晴らしさを
分かち合おう！

4) 出演者： 指揮者 大植英次

(第1部)

兵庫県立尼崎稲園高等学校吹奏楽部

(第2部)

尼崎市立尼崎双星高等学校吹奏楽部

<支援参加>

大阪フィルハーモニー交響楽団メンバー他

5) 課題曲： 第1部 ウェーバーの主題による交響的変容より
第4楽章 行進曲

— パウル・ヒンデミット

第2部 トッカータとフーガ ニ短調

— ヨハン・セバスチャン・バッハ

6) 入場者数： 370名（関係者のみに制限）

(1) - 2 「プレミアム・オータムコンサート in 長浜 大植英次 with Friends」

(長浜市)

1) 開催日時： 2020年11月3日（火・祝）16:00～

2) 場 所： 浅井文化ホール

3) テーマ： 当初予定していた公開レッスンコンサートをプロの演奏を
聴いて学ぼうという趣旨に変更

4) 出演者： 指揮者 大植英次

大阪フィルハーモニー交響楽団

関西フィルハーモニー管弦楽団

京都市交響楽団

5) 演奏曲

- (第1部) 水上の音楽 序曲 — ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル
Romance célèbre — ジャン・ポール・マルティニ
トロンボーン協奏曲第1楽章 — ニコライ・リムスキー=コルサコフ
チューバ協奏曲第1楽章 — ヴァン・ウイリアム
(第2部) ピーターと狼 — セルゲイ・プロコフィエフ
(アンコール) ピアノ協奏曲第2 1番2楽章
— ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト
ラデツキー行進曲 — ヨハン・シュトラウス

6) 入場者数： 240名（滋賀県在住者に限定）

- (2) 「デュオ・コンサート」
(3) 「ハウスコンサート」
(4) 「尼崎市アーティスト交流」

※上記の3テーマについては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、延期あるいは本年度は中止とした。

(5) 「COVERED CULTURE」(ドイツとアジアを結ぶカルチャー)

- 1) 開催日時： 2021年2月20日(土)～2月28日(日)
2) 場 所： 河岸ホテル

《実施内容》

ドイツ人アーティスト、ブルギッタ・ムンテンドルフとモリッツ・ローベックが、合唱という形が持つ可能性を通して、一人一人の人間がもつ文化的な刷り込みや個人的な解釈、集団におけるアプロプリエーションについて探る。

【スポーツ事業】

- (1) セレッソ大阪スポーツクラブユースチーム、欧州遠征支援

※上記のテーマについては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、延期とした。

【人的交流事業】

- (1) 第4回 賛助会員年次総会
- (2) 賛助会員欧州研修旅行
- (3) インターンシップ生による日本文化発信
- (4) ヤングリーダーズフォーラム

※(1) 賛助会員年次総会については開催できず、賛助会員に対し、事業報告書および記念品（ドイツワイン）を送付した。

(2)(3)(4) のテーマについては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中止とした。

- (5) オクトバーフェスト、クリスマスマーケット

～ドイツのクリスマスを知ろう アドベントの過ごし方は？～

- 1) 開催日時： 2020年11月28日（土）11:00～18:00
- 2) 場 所： ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川

《実施内容》

- ・ヴァイナハツマルクト（クリスマスのお菓子、紅茶販売）
- ・全盲で車椅子のミュージシャン山下純一ハーモニカライブ
- ・レープクーヘンワークショップ、他

2. その他活動

- (1) 賛助会員募集

2016年12月から募った賛助会員は、2021年3月現在、法人165社、個人43名の計208会員となった。